

ひだか社協だより  
2024.10  
HIDAMARI

# ひだまり



No.129

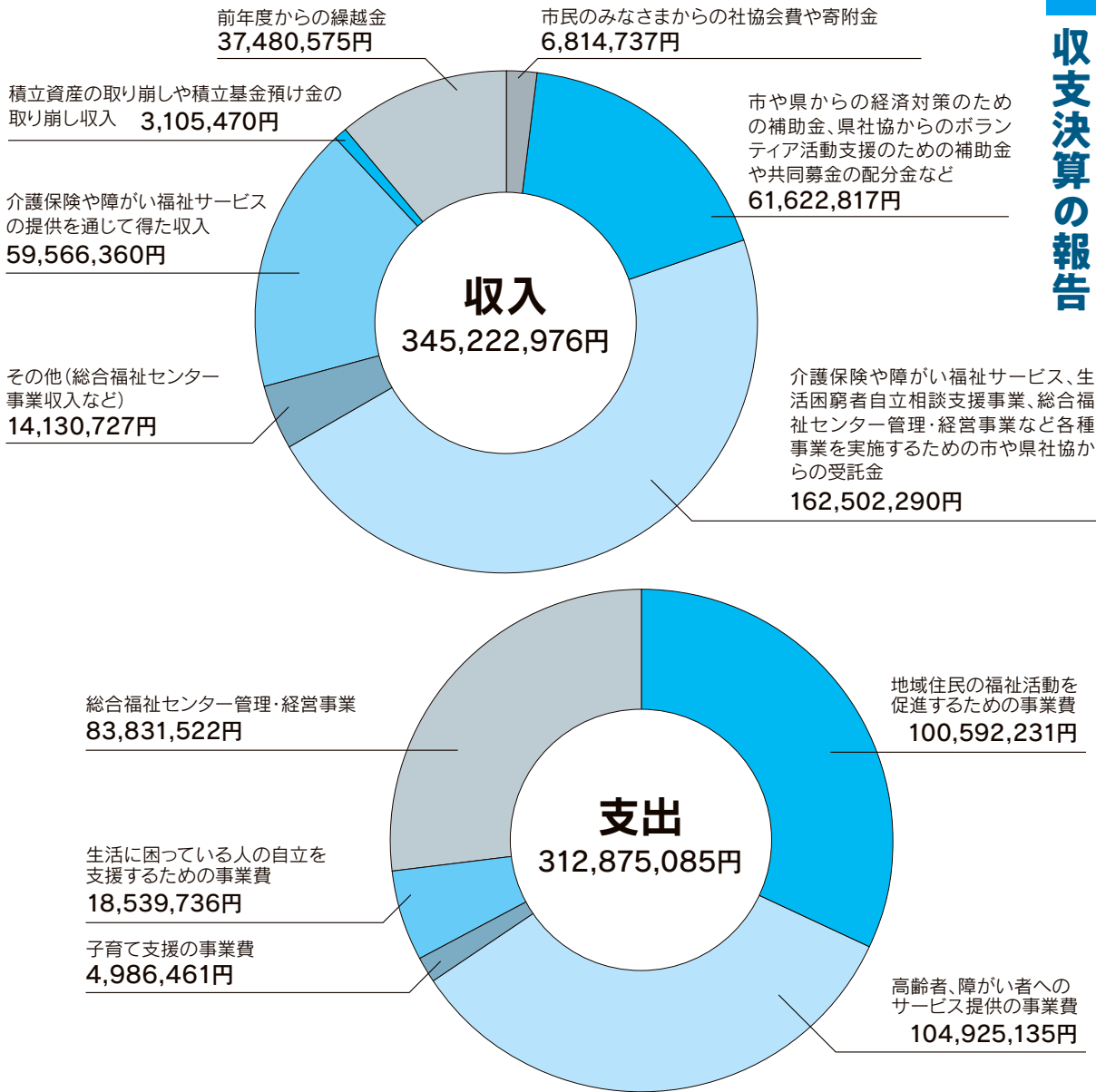
— 特集 —

## あいあいまつりを開催します

写真:彩の国ボランティア体験プログラム2024inHIDAKAより花壇整備の様子



収支決算の報告



収入-支出=32,347,891円は、令和6年度へ繰越となります。

事業報告

令和5年度は、新型コロナウイルスが5類へと移行し、福祉スポーツ大会やあいあいまつりなどのイベントの再開や生活の困りごとなどの出前相談を再開するなど、各種事業を展開することが出来ました。

生活課題への支援

経済的に困りになったかたからの新規相談受付件数は160件で、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前の状況に戻りつつありますが、物価高騰の影響を受けている高齢者世帯からの経済的な相談が増えています。

生活応援として、フードパントリーを8回実施し、延べ1,204世帯への支援を行いました。

地域での取り組み実績

① 地域おたすけ隊

令和5年度の支援件数は、3,540件、支援時間数は4375.5時間でした。支援件数は、令和4年度と比較すると223件増加し、支援のニーズが高まっています。

② ファミリーサポート

令和5年度のファミリーサポートセンター支援活動の実施回数は、延べ1,025回でした。

「知っているとあんしん  
おうち介護教室」



【講義の様子】



【介護用ベッドと車いす実習】



会場	開催日	講座	参加人数
高麗川南公民館	7月 3日(水)	講義	20名
	7月10日(水)	実習	18名
武蔵台公民館	7月17日(水)	講義	16名
	7月24日(水)	実習	17名

講義:介護保険制度と地域包括支援センターの役割について

【講師】高麗川、高麗の各地域包括支援センター

実習:介護の心がまえと介護用ベッドと車いすの介助体験

【実習指導協力】NPO法人友結会ふるさとけあ様

高齢化により、介護に関する関心が高まっています。  
自分や家族に介護が必要となる「その時」に備え、地域のNPO法人与自然包括支援センターの協力を得て、講義や実習による教室を開催し四日間で延べ七十一名の参加がありました(市委託事業)。

自分に合った  
ボランティアを  
探そう

参加者募集!!

運転は  
得意なんです!

新しいつながりづくりに挑戦!

内容:人生100年時代のボランティア  
体験的に学ぶ参加型ワークショップ  
「つながる」を擬似体験など  
日時:令和6年11月13日(水)10時~正午  
令和6年11月19日(火)10時~正午  
対象者:日高市在勤または在住のかた  
会場:総合福祉センター「高麗の郷」

運転協力者認定講習会

内容:運転協力者としての心得や実技  
日時:(座学)令和6年12月14日(土)9時~18時  
(実技)令和6年12月15日(日)半日  
※参加人数によって、午前か午後が決まります。  
締切:令和6年12月12日(木)  
対象者:締切日に75歳以下の日高市在勤または在住で、  
地域おたすけ隊の協力会員になってくれるかた  
会場:総合福祉センター「高麗の郷」

ガイドヘルプボランティア養成講習会

視覚障がいのある人のガイドの方法を学びます

1日目 日時:令和6年12月4日(水)10時~15時  
会場:総合福祉センター「高麗の郷」  
内容:視覚障がいについて。ガイドヘルプとは  
2日目 日時:令和6年12月6日(金)9時~正午 ※雨天決行  
集合:総合福祉センター「高麗の郷」  
内容:屋外実習 ※電車の乗降等、高麗川駅⇄東飯能駅 交通費がかかります。  
対象者:日高市在住のかた  
講師:埼玉県立特別支援学校 塙保己一学園 協力:日高市ガイドヘルプ「あい」

誰かのためだけ  
自分の健康に  
なっています



いずれも  
参加費無料!

申込 日高市社会福祉協議会 TEL 042-985-9100

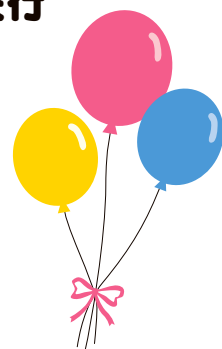
# 第17回 あいあいまつり

2024.11.2(土) 10:00~15:00 雨天決行

※雨天の場合、プログラムの内容を一部変更する可能性があります。



開催場所：日高市総合福祉センター「高麗の郷」  
 (日高市楡木201番地)  
 実施主体：日高市社会福祉協議会  
 後援：日高市、日高市教育委員会



第17回あいあいまつりを開催します！

毎年、秋に開催をしているあいあいまつりが今年も開催されます。今年、模擬店やフリーマーケット、スタンプラリー、ステージ発表などといったプログラムを用意しています。

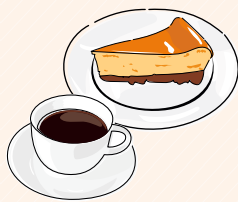
特に、スタンプラリーでは、障がい者スポーツの体験や、手話などの体験が気軽に出来ます。スタンプを7個以上集めると、ガラガラ抽選にチャレンジ出来ます。豪華な景品を準備しておりますので、ご興味あるかたは是非参加してください！

みなさまのご来場、お待ちしております😊

注目ポイント！

カフェギャラリーを運営します！

今回初めて、市内障がい者施設による、カフェギャラリーを運営します。施設で作ったケーキやクッキー、コーヒー等の販売、障がい者のかたの作品展を実施いたします。作品を見ながらゆっくり過ごせる場所になりますので、ぜひお立ち寄りください！



🗨️ 昨年度のあいあいまつりの様子(縁日コーナー)



## プログラム内容

体験コーナー（スタンプリリー対象ブース）

- ① フライングディスク
- ② 車いすスラローム
- ③ ユニカール
- ④ ことばであそぼう
- ⑤ 手話体験
- ⑥ ももこもおぼけ&パタカ測定
- ⑦ おりがみ
- ⑧ ぬりえ
- ⑨ わなげ
- ⑩ シールアンケート
- ⑪ ポッチャ体験
- ⑫ フードドライブ



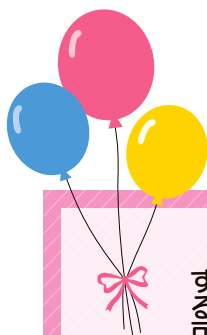
### 有料コーナー

- 縁日コーナー
- カフェギャラリー（カフェ、作品展）
- フリーマーケット
- 模擬店

### 無料コーナー

- ◎ 福祉ピアノ
- ◎ ボランティア相談窓口
- ◎ 被災地応援コーナー

※プログラムは予告なく変更する可能性があります。



● 昨年度のあいあいまつりの様子  
 右…体験コーナー（屋内）  
 左…模擬店（屋外）  
 右下…ガラガラ抽選コーナー



## フードドライブのご協力をお願いします。

フードドライブは、家庭で余っている食品を、学校や職場などに持ち寄り、食べ物を必要とするかたや団体等に寄付をする活動のことです。

ご来場時に、家にある未開封の食べ物の寄付をしてくださったかたに、スタンプリリーのスタンプ1つプレゼントします。

（対象品：缶詰やレトルト食品等。 ※賞味期限が2か月以上あるもの。破損のないもの。野菜や生ものは不可。）

みなさまのご協力、お待ちしております。



公益財団法人 さいしん福祉財団 主催事業

## 『介護者リフレッシュ旅行』参加者募集

この旅行は、毎日の介護に明け暮れ、なかなか外出もままならない介護者(ケアラー)の方々をご招待し、日頃の疲れを癒していただき、明日からの活力を養っていただくことを目的とした「公益財団法人さいしん福祉財団」の事業です。



- ①旅行日 令和7年2月13日(木)
- ②旅行先 劇団四季観劇「アラジン」とインターコンチネンタル東京ベイ「シェフズ・ライヴキッチン」  
バス発着:総合福祉センター「高麗の郷」 出発7:00 帰着(予定)20:00
- ③募集対象者
  - ①日高市内で高齢者や病気療養者等の在宅介護又は介護を行っている介護者。
  - ②在宅介護又は介護を行っている日数は、おおむね週2日以上。
  - ③被介護者1名につき、旅行参加資格者は原則1名。但し、共同で介護にあたる介護者については、1名追加参加ができるものとする。
  - ④介護実績があり、被介護者が死亡して5年以内の元介護者。
- ④旅行費用(介護の費用含む)  
旅行費用は無料です。(集合場所までの費用除く)  
本旅行のためにショートステイ(デイサービス)を利用された場合、旅行前後日を含め最長3日間の利用負担分(個人負担+食事代+部屋代…最高1万円)の費用は財団が負担します。但し、通常、ショートステイ・デイサービスを利用している方で、旅行中も普段通りの利用で済む方は、費用負担はありません。
- ⑤募集人員 7名
- ⑥受付開始日 10月7日(月)9:00から電話受付  
注:電話申込のあと日高市社会福祉協議会で申込用紙の提出が必要となります。
- ⑦締め切り 定員になり次第締め切り。但しキャンセル待ち受付有り。

申し込み:地域福祉課 ☎042-985-9100

## 10月1日より赤い羽根共同募金運動が始まります!

### ○赤い羽根共同募金とは

共同募金は、戦後間もない昭和22(1947)年に、市民が主体の民間運動として始まりました。当初、戦後復興の一助として、被災した福祉施設を中心に支援が行われ、その後、法律(現在の「社会福祉法」)に基づき、地域福祉の推進のために活用されてきました。

社会の変化のなか、共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ」として、取り組まれています。



### ○募金のながれ

ご家庭・職場・学校・街頭にてご協力いただきました募金は、埼玉県共同募金会に全額送金します。その後、日高市支会募金実績の50%が翌年度に日高市社協に配分され、市内のさまざまな地域福祉活動に役立てられます。残りの50%は、埼玉県内の福祉施設や被災地支援のために使われています。

### ○募金の使い途

令和6年度、日高市社会福祉協議会では、赤い羽根共同募金を活用し次の事業を展開しています。

- 福祉スポーツ大会(障がい者がスポーツを通じて健康増進を図るための取組支援)
- 児童遊園地遊具の撤去
- 訪問カットサービス
- 暮らしの安心相談事業(心配ごと相談、無料法律相談、成年後見制度に関する相談)
- フードバンクの運営
- 赤い羽根広報事業(広報発行とホームページ運営)



ひきこもりの人の当事者と家族の  
集まりである「マロウドの会」が  
主催する講演会のご案内

## 第15回ひきこもり・不登校講演会 ひきこもりと発達障害 ～生きづらさと付き合っていくためには～

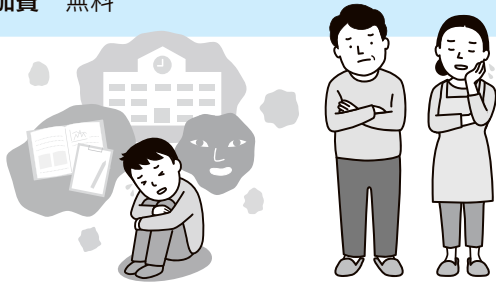
**日時** 令和6年11月17日(日)  
13:30～15:30 (受付 13:00～)

**場所** 毛呂山町福祉会館「ウイズもろやま」

**内容**  
第1部 角田健一氏 (医療法人くすのき会 南飯能  
病院 理事長・院長)による講演  
第2部 ひきこもりを経験した私たちからのメッ  
セージ

**定員** 80名  
※事前の申し込みが必要です。  
10月から参加申し込み受付開始。

**参加費** 無料



### 【問合せ・申し込み先】

- マロウドの会 ☎090-5575-7054(齊藤)
- 坂戸保健所 保健予防推進担当 ☎049-283-7815

## 福祉の仕事 地域就職相談会 ～地域を支える福祉のお仕事してみませんか?～

飯能市、日高市、毛呂山町、越生町の福祉施設が集まる就職相談会を開催します。  
無資格・未経験で働ける職場もありますので、お話だけでも聞きに来てください。

**日時** 令和6年10月29日(火) 14:00～15:30  
**場所** 飯能市市民活動センター 多目的ホール  
飯能市栄町24番地4 丸広百貨店7階

**参加費** 無料

詳しくはホームページでお知らせします。  
「埼玉県福祉人材センター」で  
検索してください。



**【問合せ】**  
社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会 福祉人材センター  
☎048-833-8033(月曜日～金曜日 10:00～17:00 祝日を除く)

## ～歳末たすけあい事業～

見守り・安否確認

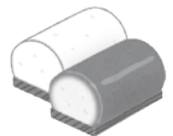
## 「おせちセット」配達

民生委員・児童委員による見守り等の日常的な支援を必要とする65歳以上の高齢世帯のかた、または一人暮らしの障がい者のかたで、次のいずれかの要件に該当するかたが対象となり、民生委員・児童委員等が見守りと安否確認を兼ねて「おせちセット」をお届けします。

- ①杖や歩行器などの補助用具がないと歩行が困難なかた
- ②判断能力の低下によりご自分で買い物に行くことが困難なかた
- ③身体障がい者手帳1・2級、療育手帳④・A、精神障がい者保健福祉手帳1・2級のいずれかを所持するかた
- ④難病や特定疾患のあるかた

**配達日:令和6年12月27日(金)午前中**

※お届け時に必ず在宅してください。



### 【申請方法及び提出期限】

担当の民生委員・児童委員から申請書を受け取り、必要事項を記入したうえで**10月11日(金)**までに担当の民生委員・児童委員へ提出してください。申請後、審査のうえ配分決定しますので配分されないことがありますので予めご了承ください。

**【問合せ】**地域福祉課 ☎042-985-9100

## 「誰かを支えるあなたも支える。」

## 11月はケアラー月間です。

ケアラーとは、家族などの身近な人に対して、無償で介護、看護、日常生活上のお世話や援助をしている方です。

埼玉県では11月を「ケアラー月間」と定め、集中的な広報啓発を行い、ケアラー支援への理解と協力の輪を広げ、ケアラーが孤立することのない社会の実現に取り組んでいます。

※詳しくは埼玉県ホームページ  
(<https://x.gd/gXZoh>)をご  
覧ください。



埼玉県ホームページ





学費などでお困りのかた、学びたい気持ちを応援します！

## 教育支援資金貸付のお知らせ

学費等の捻出が困難な低所得世帯の学生に対し、教育支援資金を無利子でお貸しします。

【対象世帯】世帯の収入が一定の基準以下の世帯  
※地域・家族構成等で基準が異なります。

### 【対象となる学校と貸付金額】

	貸付上限額・主な用途			
	教育支援費		就学支度費	
高校	35,000円/月	授業料・ 通学定期代等	500,000円 ※入学時のみ	入学金・制服代・ 教科書代等
短大・専門学校	60,000円/月			
大学	65,000円/月			

【返済期間】20年以内

【相談・申込窓口】日高市社会福祉協議会 ☎042-985-9100

【実施主体】埼玉県社会福祉協議会

### ～利用にあたっての留意点～

- ① 修学する本人が申込者(借受人)、世帯の生計中心者が連帯借受人となります。
- ② 本貸付より優先してご利用いただくことが必要な奨学金(他制度)があります。
- ③ 受験する学校が決まっていれば、入学(合格発表)前でも申込みができます。
- ④ 申込は1年ごとに必要です。
- ⑤ 貸付には審査があります。申し込みから資金交付までに1ヶ月程度かかります。



埼玉県県下一斉

令和6年10月1日～11月29日

## フードドライブキャンペーン

フードドライブとは、家庭で余っている食品を集め、食の支援を必要とするかたや子ども食堂等に寄付する活動です。提供していただける食品がありましたら下記までお願いいたします。

受付可能な食品：米、缶詰、レトルト食品などで常温保存可能、未開封、賞味期限が2ヶ月以上あるもの。

受付できない食品：生鮮食品、冷凍品等

受付・問合せ先：日高市社会福祉協議会

☎042-985-9100

(総合福祉センター「高麗の郷」内)

受付時間：午前9時～午後5時※土日祝日をのぞく

※食品管理の都合上、寄付申出書に氏名、住所及び電話番号をご記入いただきます。



## 食料品・おむつ等のご寄付 ありがとうございます

令和6年2月1日～令和6年7月31日受付分

カップ麺、レトルト食品、おむつ等たくさんのご寄付をいただきました。

### 寄付者一覧

※順不同

- 【団体】たかねサロン様・日高ロータリークラブ様・  
第一生命株式会社日高営業オフィス様・  
株式会社ホンダアクセス日高事業所様・  
自由の森学園ボランティア部様・その他5団体様
- 【個人】岡村美津枝様・高山佐恵子様・紙愛様・  
新雅之様・中尾善充様・船戸真理子様・  
知野妙和様・新井伸治様・  
その他35名様

※緊急一時的な食料支援やフードパントリー等で活用させていただきます。



## 皆さまからの心温まる善意ありがとうございます

日高市社会福祉協議会では皆さまからのご寄付を随時受け付けております。

お預かりしましたご寄付は、地域福祉推進活動やボランティアセンター活動等に活用させていただきます。

### 寄付受け入れ状況 (R6.2.1～R6.8.31)

敬称略・順序不同

寄付者名	金額(円)	寄付者名	金額(円)	寄付者名	金額(円)
日高市身体障害者福祉会	600,000	武州ガス株式会社	30,000	市営住宅区	5,000
日高市商工会女性部 部長 金平恵子	10,365	爽風盆栽会	10,000	下大谷沢区	500
佐藤美津子	10,000	中沢区	20,000	野々宮区	600
日高台区	15,600	高萩3区	1,500	鹿山上区	850
原宿区	7,230	むさし野団地区	5,700	駒寺野団地	1,500
東急こまがわ1区	2,800	こま川団地1・2・3区	4,000	宮前自治会	20,000
高萩団地区	36,850	横手台区	39,914	東急こまがわ4区	2,930
台区	200	女影本村区	1,000	東急こまがわ自治会2区	1,500
東急こまがわ3区	2,400	高萩北区	300	相原区	16,100
高萩1区	400	太平洋セメント社宅区	10,000	こま武蔵台区	26,316
高根台	200	株式会社日高カントリー倶楽部 代表取締役社長 大河原茂夫	300,000		
株式会社高麗川カントリー倶楽部 代表取締役 木村謙一	123,300	互笑会	6,190	匿名12件	143,455

### 物品寄付受け入れ状況

敬称略・順序不同

寄付者名	物品名	寄付者名	物品名
高麗川赤十字奉仕団	タオル、アクリルたわし	広瀬幸一	囲碁セット

【編集・発行】発行：社会福祉法人 日高市社会福祉協議会 編集：広報編集委員

〒350-1235 埼玉県日高市大字榎木201番地(総合福祉センター「高麗の郷」内)

TEL 042-985-9100 FAX 042-985-1411 E-mail hidakashi-shakyo@hidakashi-shakyo.or.jp